

西有家中学校女子陸上部 九州中学駅伝で入賞

九州中学駅伝が12月1日鹿児島県指宿市で行われ、長崎県予選を勝ち抜いた西有家中学校女子陸上部が参加し5区間12キロのコースに挑みました。毎日厳しい練習を積み大会に臨んだ選手達は、九州大会の大舞台でも健脚を発揮。強豪チームがひしめく中、上位となる6位に入賞しました。

(出場選手)

- 1区 木下 琴美選手
- 2区 草野 琴美選手
- 3区 井上 由惟選手
- 4区 池田 真陽選手
- 5区 植木 那菜選手



有家・西有家体力づくりマラソン大会

健康なスポーツ意欲を高め、体力づくりと有家・西有家地区の融和を図るため、12月2日有家総合運動公園で『有家・西有家体力づくりマラソン大会』があり、両地区の小中学生約500名が参加し健脚を競いました。



駅伝として再スタート 第1回 南島原市口加駅伝

平成元年から始まった口加ロードレースが、今年南島原市駅伝大会として生まれ変わりました。これまで、地域住民がスポーツを親しみ、心ふれあう明るく豊かな地域社会を築くことを目的として開催されてきましたが、それを継承し市全体に幅を広げて再スタートしました。

今回、市内各地区の小学生から一般まで、67チーム・300人以上の参加者が加津佐のコースに集合。小学生は6区7.2キロ、中学生以上は5区13.2キロメートルで競い合いました。

結果は下記の通りです。(1位のみ掲載)

- 小学生男子 ホークスA ●小学生女子 龍王
- 中高生男子 加中長距離男子
- 中高生女子 口之津中学校陸上競技部A
- 中学生以上オープン 西中イナバウアー
- 一般男子 西有家 ★総合1位 加中長距離男子



ご寄付ありがとうございます 古野さんが市へ200万円



魚群探知機で有名な古野電気の創業者古野清賢さん(南有馬町出身)が、19年秋の叙勲で「旭日小綬章」受章されたことを機に、私たちの郷土へ200万円の寄付をされました。

受章の際、天皇陛下に「身体に気をつけて頑張ってください」と言葉をかけられた古野さんは市長との面会で、「陛下のお言葉で苦労はすっかり晴れました。生涯現役を人生訓とし、今後も元気で社会貢献をしたい」と満面の笑顔で決意を話されました。

地域みんなで楽しもう 第15回 布津ファミリンピック



青少年をはじめ、地域みんなが世代を越えて楽しめるイベントである布津ファミリンピックが11月17日世紀の泉などであり、布津町内の小中学生が自分達で発想・工夫した手作りのゲームなどで交流しました。このイベントは同地区の青少年健全育成協議会が主催し、中学生やPTA、各種団体などがボランティアで参加しています。会場は段ボールなどを使ったあてゲームなどや缶釣りなど、昔ながらの遊びに大喜びでした。

市民との架け橋に 自衛隊音楽のつどい



自衛隊といえば国防や災害派遣というイメージがありますが、儀式や地域のイベントに参加して音楽演奏を行う『音楽隊』という部隊や、通常任務の傍ら演奏を披露する『音楽部』があることをご存じですか？今回は、大村の第16普通科連隊音楽部の皆さんが西有家公民館(カムス)で演奏会を行いました。ジャズのほか「千の風になって」などのヒット曲を演奏。生伴奏の『のど自慢』では、各町から出場した9名が自慢ののどで会場を盛り上げました。



特産品テントは大賑わい 第16回 夢・手づくりふれあい祭り



『みこしだワッショイ！踊りもソーラン！』11月24・25日、元気いっぱいのお祭りが加津佐町岩戸グラウンドであり、屋外会場のみならず、特産品テントの中は多くの来場者で賑わいました。ジャガイモやミカンの販売コーナーでは、買ったものをそのまま郵送するパッケージが大人気。ほかにも特産品がずらりとならびました。

2日間にわたるお祭りはイベントが盛りだくさん。『食』では、よもぎ饅頭、蒸しジャガなどの試食コーナーなど、『健』では、健康食品試食や健康相談、『楽』では、町内各保育園の踊りやもちつき、ヒーローショーなどがあり大満足な内容でした。

じげもんはやっぱり大人気 第24回 深江町産業まつり

農産物の展示即売や特産品の試食など、自然の恵みに感謝するイベントとして毎年行われている、深江町産業まつりが11月18日にあり、各団体が一堂に会し、多くの人出で賑わいました。

なかでも深江町特産の車エビを試食できるコーナーや、ろくべえの試食コーナーは大人気で、長い列ができました。ステージイベントでは、深江太鼓や恒例の「ろくべえ大食い日本一決定戦」で大いに盛り上がりました。



食べることは生きること 第2回 南島原市健康福祉まつり

健康や福祉について、見て・体験して楽しめるイベント『南島原市健康福祉まつり』が12月2日、ありえコレジヨホールであり、子どもから高齢者までたくさんの方が健康や福祉について楽しく学びました。

今回のメインテーマは『食』。講演会では「食べる楽しみ 生きる喜び」と題し、口之津町出身で現在、日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長の小山和作先生が「私たちのデータですが…」としながらも「牛乳は血糖値を上げない効果がある」と発表。ほかに「保健指導が一番大切です」と健診の大切さやそのデータを元にした健康指導の大切さをわかりやすく説明されました。また各コーナーでは、むし歯予防のためのブラッシング指導や健康相談、屋外ではゲームや食生活改善推進員協議会の皆さんによる豚汁の無料配布などもあり、家族みんなで楽しみました。

